



大阪市立

東生野中学校

■ 校長名	角田 眞章
■ 所在地	〒544-0001 大阪市生野区新今里7-9-25
■ 電話番号	06-6752-2885
■ FAX番号	06-6751-9590
■ HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j672483

QRコード



※現在、体育館建て替え工事を行っている関係から、令和8年夏頃までは他校の体育等を活用した学校運営を行っております。
あらかじめご了承ください。

標準服



教育目標

- 人間尊重の教育を基盤とし、確かな学力に基づいた、自ら考え行動できる生徒を育成する。
- 違いを違いと認め合う個性尊重の集団を育てる。

重点目標

- 基礎的な知識・技能の定着をはかり、自ら学び、創意工夫に努める生徒を育てる。学力向上のため、授業の形態・内容を改善する取組みを進める。
- 豊かな人権感覚を持った生徒を育成し、互いを認め合う集団を育てるとともに、国際理解教育・外国人教育を推進する。
- 生徒理解を一層深め、基本的生活集団を身に付け、自主的に行動できる生徒を育成する。
- 積極的な体験活動を通して、思いやりの心を育て、ともに支え励まし合える集団を育成する。

令和6年度全国学力・学習状況調査

■ 平均正答率（％）	国語	数学
	48	41

結果概要

全国を100とした時の標準化得点について、国語85.7、数学78.4となっており全国平均を下回る結果となった。

【国語】 平均正答率は48%であり、大阪府の平均より9%、全国の平均より10.1%低い結果となった。観点別の平均正答率は、知識・技能が53.2%、思考・判断・表現が45%だった。問題形式ごとの平均正答率は、選択式が54.2%、短答式が53%、記述式が26%であり、特に記述式問題の平均正答率は、大阪府の平均正答率より16.2%、全国の平均正答率より19.5%低い結果であった。記述式の問題の回答を分析した結果「自分の考えを文章化すること」「表現を工夫して創作文を書くこと」に苦手意識を持つ生徒が多いことがうかがえた。
【数学】 一例として「n」を使って解答するということは把握しているが、正しく記載できていないものが多い。また、なぜそのような形で表現できるかななどの理解が徹底できていない。次に、回転移動した図形の各頂点がどこに移動するかを答える問題では正答者が6割に満たない。説明をすればすぐに理解できるが、改めて問われると正答でせず、これは問題演習の

少なさが原因である。その他、全体的に見ても、回答方法が選択式など明確である場合は、回答率、正答率ともに一定の割合となるが、文章を読んでどのような式を作る必要があるか、どの式を得たいのかということができていない、といった生徒が多い状況にある。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

【国語】国語科においては、説明的文章や文学的文章の読解だけでなく、それらの文章の内容を受けての自分自身の考えを文章化する取り組みや、文章に含まれる表現の工夫に目を向けさせ自身の文章力の向上に繋がるよう指導していきたい。また、漢字や語彙に関する知識を問われる問題で確実に得点できるよう、過去の学習内容についても繰り返し復習の機会を設け知識の定着を図っていく。
【数学】数学科においては基礎学力の定着に重点を置き指導に当たっている。問2や問5への正答が低いことから、数学的知識を定着させる必要のある生徒が40～60%いることが推測できる。基礎演習を反復して行い、数学的知識が定着している40%ほどの生徒に対しては数学的言語活動の充実と、問われ方にかかわらず数学的知識を利用できるようにするための教材研究と授業実践を続けていく。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

■ 種目別平均値	性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	合計得点
	男子	30.40	30.14	44.60	58.20	92.54	7.54	201.93	22.79	48.88
	女子	21.86	22.30	47.39	46.36	53.48	9.05	165.57	11.14	49.43

結果概要

男子体力合計点については、全種目において全国平均(+7.02)・大阪市平均(+7.78)を上回った。女子体力合計点については、全種目において全国平均(+2.06)・大阪市平均(+1.92)を上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的回答は全国平均、大阪市平均と比較して上回っている。①「あなたにとって運動やスポーツは大切ですか」については男子が82.2%、女子が60.9%が「大切」と回答、②「体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか」については男子が88.4%、女子が95.7%が「目標を立てている」と回答し、全国平均を①は男子14%、女子11.6%②は男子14.4%、女子28.1%と大幅に上回っている。この結果から生徒が自身の体力・運動への興味・関心が高いことがわかる。また、「保健体育の授業は楽しいですか」については男子が95.5%、女子が95.6%が肯定的な回答をしており、日頃の授業から主体的に取り組んでいることもわかった。

自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

本校生徒は体力・運動に対して意識の高い生徒が非常に多いことが、今回の調査結果につながっていると考えられる。1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合については、全国平均を男子が254.9時間、女子がー20.5時間、大阪市平均を男子が222時間、女子がー25.7時間と男子は大幅に全国平均、大阪市平均を上回り、逆に女子は全国平均、大阪市平均とともに少し下回るかたちになった。男女とも、今後は生涯にわたって運動やスポーツに親しむ資質や能力の育成に取り組み、課題の改善に努めていきたい。

卒業後の進路

■ 過去3年間の卒業生数	令和6年度	103	令和5年度	93	令和4年度	104
--------------	-------	-----	-------	----	-------	-----

【大阪府下の府立高校】 成城(13)、布施(12)、港(8)、大阪わかば(勝山・桃谷)(5)、阿倍野(4)、生野(4)、今宮工科(4)、清水谷(4)、花園(4)、八尾北(4)、高津(3)、東住吉(3)、枚岡樟風(3)、桃谷(通信制・定時制夜間)(3)、住吉(2)、長吉(2)、野崎(2)、布施北(2)、八尾(2)、旭、大阪府教育センター附属、大手前、大正白稜、天王寺、東住吉総合、枚方、布施工科、みどり清朋、八尾翠翔、夕陽丘、緑風冠
【大阪府下の旧大阪市立高校(現在は府立高校)】 都島工業(7)、大阪ビジネスフロンティア(6)、汎愛(4)、淀商業(3)、咲くやこの花(2)、桜宮(2)、東(2)、生野工業、工芸、鶴見商業
【大阪府下の私立高校】 金光藤蔭(13)、大阪商業大学(12)、大阪桐蔭(12)、大阪産業大学附属(7)、プール学院(6)、大阪学芸(5)、大阪信愛学院(5)、常翔学園(5)、好文学園女子(4)、あべの翔学(3)、追手門学院大手前(3)、近畿大学附属(3)、清明学院(3)、阪南大学(3)、桃山学院(3)、上宮(2)、大阪商業大学堺

(2)、大阪夕陽丘学園(2)、金蘭会(2)、精華(2)、清風(2)、大阪学院大学、大阪成蹊女子、大阪つくば開成、大阪電気通信大学、関西大学北陽、関西福祉科学大学、興國、城南学園、相愛、長尾谷、浪速、東大阪大学柏原、箕面学園、ルネサンス大阪
【その他(他府県等)の高校】 札幌山の手(4)、天理(3)、石見智翠館(3)、東大阪市立日新(3)、東福岡(2)、大阪府立生野特別支援(2)、大阪情報コンピュータ高等専修(2)、大阪美容(2)、東朋高等専修学校(2)、桜和(2)、常葉大学附属菊川(2)、倉敷(2)、布施(定時制)、近畿大学附属広島高等学校福山校、初芝橋本、明豊、明德義塾、奈良女子、岐阜第一、聖光学園、蒼開、中央学院、京都廣学館、東朋学園高等学校、山梨学院、報徳学園、岐阜聖徳学園、EXPG高等学院、松山聖稜、N高等学校、S高等学校、NHK学園、中央学園、大阪金剛インターナショナル、福井工業大学附属福井、京都共栄、鹿島学園

校長先生のメッセージ

子どもたちには「あひるの力」を身につけた、優しく親切な人になってほしいと願っています。「あ」は挨拶。人の目を見てしっかり挨拶をする。「ひ」は人の話を聞く。教職員の話、おうちの人の話、地域の人の話、友達や仲間の話を目を見て聞く。「る」はルールを守りマナーを身につける。学校でのルール、社会のルール、おうちでのルールを守り中学生としてのマナーを身につける。という「あひるの力」です。教職員一同、保護者の皆様、地域の皆様とがっちりスクラムを組んで東生野中学校の子どもたちのために頑張る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

運営に関する計画

計画のエッセンス

- 落ち着いた学校の状況を継続し、学習環境の充実、教員の授業力向上に努める。
- 主体的、協働的な深い学びの実践のため、研修会に積極的に参加し校内の授業研究に活かす。
- 学校元気アップ地域本部事業を活用し、学校図書館の積極的な活用を図り読書活動の充実に取り組む。生徒質問紙の結果をふまえ、家庭学習の充実を保護者に呼びかけていく。
- 学びサポーターや元気アップ支援員の協力のもと、毎日放課後図書館を開館し自学自習の勉強の場を提供する。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度末の学校教育アンケート「学校のきまり・規則を守っていますか」の肯定的な回答をする生徒の割合を97%にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を65%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上になるようにする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動



本校は大阪市立中学校にある3校の夜間学級のうち1校です。夜間学級とは、戦争や貧困・病気・家庭の事情などにより、やむを得ず義務教育を修了することのできなかった人たちが不登校等で当時中学校に行けなかった人たちのための公立中学校です。近年は、日本語の話せない外国の方の在籍も増えてきています。本校では平均年齢60歳以上の中学生が昼間の中学生と同じ学校内の敷地で勉強しています。夜間学級ですので勉強する時間は夜と昼とで違いますが、同じ東生野中学校の生徒として交流を持つことは、昼間の生徒にとっても、勉強に対する思いや姿勢、そしてこれから生きていく上での情操感情の醸成に大変意義深いものであると思います。本校では、1年生を中心に交流を行っています。夜間学級のことをただ知るだけでなく、最後には夜間学級を訪問し、夜間学級の生徒さんと共に授業を受けることで交流を図っています。

夜間学級との交流

特色ある学習活動



部活動が盛んな学校は、規律の中にも活気のある学校となります。これは、生活指導面にも活かされ、校内はもとより校外でも近年大きな問題行動はありません。50年以上活動歴史のある伝統あるラグビー部、毎回大阪市大会に

家庭・地域等との連携

学校支援ボランティアの導入状況

学校元気アップ地域本部事業の一環としてコーディネーターを中心として、生徒の学力アップ等にご貢献してもらっています。毎日放課後に図書館を開館し、自学自習の勉強の場を提供するとともに、定期テスト前学習会や漢字検定対策学習会、漢字検定にも学校をあげて取り組んでいます。